

Ⅱ 野菜の生産及び流通に関する情報、収集及び提供に関する業務

1 国内の情報収集

(1) 購入資料による情報収集

政府刊行物、各種統計、野菜関係情報誌等の購入や、インターネット等のデータサービス（市況情報）からの情報収集を行った。

(2) 国内調査

ア 専門調査（野菜生産出荷動向等調査）

専門調査員（学識経験者等）による野菜の生産出荷の安定に資するための現地調査を行った。19年度は、加工・業務用需要に対応した産地の取組み（品目別）と輸出促進などテーマ別の調査を実施した。

イ 機構職員による現地調査

国内産地の生産・出荷の動向等について、現状と課題、今後の方向性について調査を行った。

2 海外の情報収集

(1) 機構職員による現地調査

主要な輸入先国の中国及びアジア諸国の野菜生産・加工、流通、輸出動向、安全性への取組み、輸出の可能性等について調査を行った。

(2) コンサルタント調査（統計データ等）

主要な輸入先国の生産・出荷動向等に係る統計データの情報収集を委託して実施（委託先：株式会社日本能率協会総合研究所）した。

3 情報の提供

刊行物「野菜情報」を発行した。

4 ホームページ

(1) 野菜の情報

刊行物「野菜情報」の内容等の情報を掲載

(2) 野菜情報総合把握システム（ベジ探）

ア 野菜情報提供・利用推進協議会（ベジ探協議会）の開催

平成17年度に、ベジ探の適切な管理運営、普及及び改善を行うため、農林水産省、全農、主産地（群馬、長野、静岡）及び機構で構成する協議会を設置した。

イ システムの改良及び提供情報の追加

ウ 普及活動の実施

エ 会員登録及びアクセスの状況

(3) 国際情報ウォッチ

国際情報審査役がインターネット、文献、雑誌、現地新聞等から得られた情報をタイムリーに掲載した。

5 報告会の開催

海外現地調査により収集した情報について報告会を開催し、報告した。